



多文化共生時代の福祉を考える

こころの家族

No.350

2023年3・4月



旧正月を祝う(故郷の家にて)

祈り

私は祈ります。
一人で歩きながら祈ります。
人気のないところで一人祈ります。

私は祈ります。
貧困や病氣、厳しい環境に置かれている人たちのために祈ります。
感受性が豊かな青少年、障害を持つ子どもたちのために祈ります。
そして、お世話やお手伝いをしている職員に感謝して祈ります。

そして、お世話やお手伝いをしている職員に感謝して祈ります。
頭の痛いことがあるときには、戦前、戦後の大変な時代に父と母が苦勞したことを想います。

すると、いつも傍から「恐れるな。神の義を信じなさい」と励ましてくれます。

私は祈ります。ただ祈ります。
時には夜12時、1時まで祈ります。

ご縁をいただいた人々が幸せになるように祈ります。

応援してくださるお一人お一人を覚えて、その事業が成功するように祈ります。

祈っていると感謝に涙が溢れ喜びに満たされて私は幸せだと感謝します。

そして、眠くなったらぐったりと休みます。
すると、すべてが収まるのです。

あの世に行くときは手ぶらです。
他人のために働けるのは、どんなに幸せなことでしょう。
生きているうちに、夢の実現に向かって精一杯働きたい。

もう寝よう。
明日がある。
そして、夢の中で私はまた祈るのです。

社会福祉法人こころの家族
尹基 (Tauchi Moloi)

もくじ

「千羽鶴」／金 滉植元総理のコラム…	2p	ちいさな芽……………	4p	おたより紹介……………	10p
11月1日に感謝碑除幕式……………	3p	ベトナムからやってきた6人の職員…	6~7p		
カトレア会に厚労大臣省表彰……………	4p	おんどう……………	8~10p		

千羽鶴

キム・ファンシク
金滉植



朝鮮日報には「金滉植の風景がある世界」というコラムが連載されています。筆者は大韓民国第41代国務総理を務めた金滉植（キム・ファンシク）さん。サムソングループの李健熙（イ・ゴンヒ）氏がサムソン創始者・李乗吉（イ・ビョンチョル）氏の雅号を冠にして1990年に創設した湖巖（ホアム）財団の現理事長です。同財団は学術、芸術と人類の福祉増進に顕著な貢献をした人々たちを表彰するために「湖巖賞」を主宰。2006年にこのころの家族の尹基理事長が第16回湖巖賞を受賞したことは当時、この会報でお伝えした通りです。

田内千鶴子生誕110周年にちなんで執筆された昨年11月26日のコラム「3000名の孤児を助けた女性」で金滉植さんは田内千鶴子の生涯や「田内千鶴子生誕之地記念碑」などにふれました。続く今年1月14日のコラムでは共生園と小淵元総理、千羽鶴、梅の木のお話を紹介されています。日本語訳を掲載いたします。

去年11月26日、3000名の孤児を助けた女性」という題目でコラムを書きました。その後コラムに引用した方たちから連絡があり興味深い話を聞きました。私一人だけでは惜しいと思ひ紹介しようと思います。

木浦で3000名の孤児を助けた尹鶴子（田内千鶴子）
女史の長男でキムチと梅干の
ある介護施設「故郷の家」を
運営する尹基（田内基）理事
長が私のコラムを見て韓国に
来られた時私を訪ねられました。
そして「木浦共生園」と
小淵恵三元日本総理との因

縁を聞かせてくださいました。

小淵総理は1998年10月、金大中大統領と共に「21世紀韓日パートナーシップ共同宣言」を発表し日本が過去に植民地支配で韓国国民へ大きな被害と苦痛をもたらした歴史的事実に対して痛切な反省と同時に率直な謝罪をした方だ。小淵総理は尹女史から長男尹基、孫の尹緑（田内緑）に引き継がれ運営されている「共生園」の話でNHKテレビのドキュメンタリーで観て感動し、尹緑共生園園長に電話をかけ「必ず一度木浦を訪ねる」と約束されました。

金鍾必総理が日本を訪問した時、歓迎晩さん会に尹緑園長を招待もしました。尹鶴子女史が亡くなる前病床で「梅干しが食べたい」と言っていたという話を聞き、梅の木で有名な自分の故郷群馬県の梅

の苗木20株を「木浦共生園」に贈り、園ではこれを尹鶴子女史記念碑の傍に植えました。

小淵総理が2000年、脳梗塞に倒れるや共生園の子どもたちは小淵総理の快癒を祈る気持ちで千羽鶴を折り病床へ贈りました。小淵総理夫人の千鶴子女史は千羽鶴を

病室の点滴台に掛けて総理が目を見ましたら最初に見えるようにしました。

しかし総理は回復しないまま亡くなられて小淵女史は千羽鶴を棺に納めました。女史は子どもたちに「皆さんが贈ってくれた鶴は夫を天国へ導いてくれたと信じている。

何時か夫の代わりに皆さんの元気な顔を見に行きます」という手紙を書きました。

その後小淵女史は2008年に木浦共生園を訪れました。面白いことに尹女史の本来の名前は千鶴子。小淵女史の名も千鶴子で子どもたちの贈った鶴が千羽。何やら不思議な因縁です。
（朝鮮日報）
2023年1月14日「金滉植の風景がある世界」から）



2008年、共生園を訪れた小淵千鶴子さん

11月1日に「木浦市民ありがとう」感謝碑除幕式

昨年の田内千鶴子生誕110周年記念式典では多くの方々から祝福をいただき、ありがとうございます。
生誕111周年となる本年11月1日、「木浦市民ありがとう」感謝碑建立除幕式を行います。

反日感情が強かった植民地時代の韓国で夫の尹致浩とともに孤児を育て、「韓国孤児の母」と呼ばれた田内千鶴子。葬儀には木浦市民3万人が駆けつけ涙で見送りました。日本人・田内千鶴子を大いなる愛で受け入れてくれた木浦市民への感謝を表すとともに現在のぎくしゃくした日韓関係を和らげ、国連「世界孤児デー」制定の世界的機運を高めるものです。多くの皆様の参加をお待ちしております。

日時・会場 2023年11月1日午後1時～、木浦共生園にて

※現在、関連企画（記念式典の前後、10月31日～11月3日を予定）として第2回木浦コンベンションほかさまざまな企画を検討中です。

主催 木浦市民ありがとう・日韓友好村づくり実行委員会

「木浦市民ありがとう」メッセージも引き続き募集しております。ご投稿をお待ちしております。

問い合わせ

〒135-0043 東京都江東区塩浜 1-4-48 故郷の家・東京 TEL03-3644-0555 FAX03-3644-0556
E-mail tokyo@kokorono.or.jp 担当：多胡元喜、裴哲恩（パーチョルン）

故郷の家でボランティア活動の カトレア会に厚生労働大臣表彰



異耕作施設長（後列左から2人目）も出席した伝達式にて。表彰状を持っているのが岩本芳江さん

故郷の家で16年前から続く日本語教室「ペウギ」。スタート時から運営や指導ボランティアをしてもらっているのが「変形性股関節症友の会・カトレア会」（堺市南区）の有志メンバーたちです。このほど同会が「ボランティア功労団体」として「厚生労働大臣表彰」を受賞、1月21日の伝達式には故郷の家の異耕作

施設長も出席、コロナ禍でボランティア活動がストップしていることがご利用者の健康ややる気も損ねていることを報告し、同会の功績をたたえました。
16年前、勉強熱心な1人のご利用者が「子どもの頃学校に通えなかった私は、今日日本語はしゃべれるけど、書くことができへん。日本語を書く勉強がしたいねん」と訴えました。それを聞いた当時の職員が願いを叶えたいと堺市主

催の「日本語教室」に出向き「どなたかボランティアで指導にきてもらえませんか」と依頼。その教室の指導者をしていただいたのが、同会代表で元小学校教員の岩本芳江さんでした。岩本さんは、故郷の家が自宅から近く、創設時もボランティアに来ていたことから快諾。会員にも呼びかけて「ペウギ」が誕生しました。

それ以来、毎週火曜午後に通い日本語教室を開催。岩本さんたちは、助成金を申請しドリルや教科書、必要な文具なども調達。小学校の国語のドリルを使つての勉強が始まりました。

そのうち、日本語だけではなく算数のドリルに挑戦する人や一緒に歌を歌う人、昔話に花を咲かせる人などにもほぼマンツーマンで対応。メンバーとはすっかり顔馴染みになり、毎週の来訪を楽しみにするご利用者たち。しかしコロナ禍で3年前からその交流を休止せざるをえなくなっています。

「早く故郷の家に通えるようになってご利用者の皆様に会いたい」と、メンバーたちはコロナ禍の終息を願っています。

■ 共生再活院 (知的障害者施設)

地域社会と共に楽しむ「夢見る人々の文化祭」

2022年12月末、支援者、ボランティア、ご家族をはじめとする地域住民の皆さんを招待して、小規模ながらも感動的な文化祭を実施しました。

ぎこちなさもありましたが、利用者の皆さんの合唱やダンス、ファッションショーは感動あり、笑いありの温かいステージだったと褒めていただきました。

1階ロビーには絵画のほかに、この一年で手作りした工芸品も展示し、見どころも豊富でした。



■ 共生園 (養護施設)

いつも楽しい遊園地!

冬休みに共生園の子どもたち全員で光州ファミリーランドに行きました。

一番楽しみにしていたソリゲレンデでは、スピードやスリルを感じながらスノーチューブで遊びました。

一番人気のドロップタワーやバイキングなどにも乗り、みんな一緒に楽しんで、忘れられない冬休みの思い出になりました。

■ 木浦障害者療養院 (重度障害者施設)

旧正月を楽しむ

民族の重要な祝日である旧正月をみんなで楽しく過ごすため、いろんなプログラムを行いました。新年の挨拶(歳拝)や祝福の言葉(徳談)を交わしたり、コチジョンなどのジョン作り、お墓参り、ユンノリなどなど…。

みんなにっこり笑顔で、たくさん笑った旧正月でした。





介護予防やリハビリに!

ワンポイント体操

故郷の家 機能訓練士 中橋 学

むくみ・下肢のだるさ・足先の冷え改善体操

■カーフレイズ（ふくらはぎの体操）

ふくらはぎの筋肉を動かすことで、下肢にたまった血液を心臓へ戻し、血流の改善を促します。

- ①壁に手をつき姿勢を伸ばします。
- ②姿勢そのまま、背伸びを繰り返して40回行います。（速さは1秒に2回ペースで）
- ③40回おこなった後に膝を曲げて休憩し、2～3セット行います。



■ふくらはぎマッサージ（テニスボール使用）

ふくらはぎの筋肉がついている場所は大体膝裏から始まり、アキレス腱付近まで伸びていますが、その中でも一番に、膝裏付近に硬さが出やすい傾向があります。

- ①テニスボールを膝の裏に挟みます。
- ②そのまま痛気持ちの良い感覚が出るところまでゆっくりと体重をかけ正座していきます。左右10秒。（正座が難しい方は座った姿勢で足を曲げたまま胸に近づけます）

テニスボールが自宅にない方はこぶしを握って膝裏に入れても可能ですが、テニスボールのほうが効果は大きく出ます。



仲尾宏さんご逝去

「故郷の家・京都」支援の会
共同代表

故郷の家・京都支援の会の
共同代表を務めていただいた
京都造形芸術大学客員教授
の仲尾宏さんが本年1月1



仲尾さんは朝鮮から日本へ
派遣された
外交使節
団「朝鮮通
信使」の研
究で知ら

日、脳梗塞のため逝去されま
した。享年86歳。

れ、2021年には韓国国際
交流財団賞を受賞。また、在
日コリアンをはじめとする外
国籍の人の人権を守るための
活動に取り組み、力を尽くさ
れました。
ご冥福をお祈りいたしま
す。

ヘルシーな 韓国料理

さきいかのキムチ

故郷の家 管理栄養士 柴田 智絵

さきいかは歯ごたえがあるため、噛むことで満腹中枢を刺激し空腹を落ち着かせたり、脳が刺激される事で老化防止にもつながります。また、栄養ドリンクでもおなじみのタウリンを豊富に含むほか、DHA・EPAといった不飽和脂肪酸も含まれます。これらには血中のコレステロールを下げる働きがあるとされています。

このように、いいこと尽くしのさきいかですが、塩分が高く100gで6.9gの食塩を含みます。食塩の1日あたりの目標量は、成人男性で7.5g未満、成人女性で6.5g未満となりますので、食べ過ぎには注意してくださいね。



材料

- ★さきいか 50g
- ★コチュジャン 大さじ1
- ★みりん 大さじ1
- ★はちみつ 大さじ1
- ★醤油 大さじ1/2
- ★料理酒 小さじ1
- ☆ごま油 大さじ1
- ☆白ごま 大さじ1

作り方

- ① さきいかを5cm程度にカットし、★を全てビニール袋に入れます。
- ② ①をよく揉んで調味料を絡ませます。
- ③ 全体に調味料が絡んだら、お皿に移しラップをかけて、電子レンジで30秒温めます。
- ④ 電子レンジから出して、☆を混ぜて冷蔵庫で一晩寝かしたら完成です。

職員さん 登場

⑳

故郷の家・京都から

左から
ラム・ティ・キム・トアさん、
ダオ・チュン・ミンさん、
グエン・スアン・トゥアン
さん、グエン・バン・ナム
さん、フン・ティ・タイン・
スアンさん、グエン・ティ・
ハオさん

日本での体験を母国で役立てたい！

ベトナムからやってきた

元気いっぱいいる6人

「国境・民族・文化を越えて共に生きる心豊かな社会の構築に寄与する」ことを理念の1つとしている当法人が運営する故郷の家では、創設時から韓国人職員が常勤し、今では多国籍の外国人職員が働いています。今回は、特定技能外国人として昨年より故郷の家・京都で働いている6人に来日のきっかけなどの話を聞きました。

20歳代～30歳代の6人は母国ベトナムで日本語を勉強し「技能実習生」として来日。長野県や福岡県、奈良県などの介護施設や病院で介護業務を3年間経験し「特定技能職員」として入職しました。医師や看護師の資格を持つ方もおられ、日本語も上手で活発。笑顔が絶えない6人は施設を明るくしています。「心配りができて、今では様々な仕事を任せられ頼もしい限り」と、藤原一臣施設長もその働きぶりに大鼓判。春頃にはさらに5名のベトナム人職員を迎える予定です。



日本のアニメから 興味を持ち始めて

スアン 日本に来たきっかけは、日本の介護を勉強したいと思ったからです。ベトナムも高齢社会になっていくので介護の勉強をしたいと思いました。

ベトナムで日本語を勉強しようと思うようになったのは日本のアニメです。「ドラえもん」や「クレヨンしんちゃん」などアニメが大好きでよく見ていて日本語に興味を持ち始めました。

——ベトナムも高齢化社会になっているのですか

スアン 今はなりつつある、というところですが、20年後は完全に高齢化社会になると思います。

——日本に来た印象はどうでしたか

スアン ビックリしました。涼しくて！夏に来日しましたが、ベトナムより涼しく感じました。日本人が親切なことにも驚きました。

ハオ 私は元々看護の勉強をしていて看護学校を卒業後、病院で実習をし

ていました。ベトナムでは今、平均寿命は70歳です。ベトナムでは介護施設も少なく、日本で勉強して帰国したら、看護と介護の仕事の役に立つと思ってきました。日本にはこういう高齢者がいるかも知りたかった。ベトナムの若い人たちもまだんだん結婚しなくなり、子どもも減ってきて、そのうち現在の日本みたいになると思います。

——日本に来て驚いたことはありますか

ハオ 車がたくさんなこと。ベトナムはみなバイクに乗っています。でも、何年か経ったらベトナムも車社会になると思います。

——トゥアンさんは夢があつて日本に来られたと聞いています

トゥアン 私はベトナムで高齢者施設など自分の施設を作りたいと思っています。日本で介護の仕事や、施設的环境などを見たいのと、日本の仕事を選びました。

——ベトナムではどのような仕事をしていましたか

トゥアン 看護の専門学校を卒業し、病院で仕事をしていました。夜勤が多く自分に合っていないと思ったりもしていました。

——日本の印象はいかがでしたか

トゥアン 日本人は高齢者も仕事をしていて驚きました。シルバーヘアの人も仕事をしている。ベトナムでは高齢の人はあまり働いていません。ベトナムも定年は65歳。女性は55歳です。退職年金制度があるので、退職後はあまり働いていません。

やがて高齢社会に なる母国のために

トア 私が日本に来たきっかけは日本が好きだし、ベトナムもこれから

高齢社会になるので、日本で体験したことを母国に持ち帰り、国に何か貢献したいと思ったからです。家族のためもあります。また、日本の文化も知りたかったこともあり。富士山を一度見たかった。

——富士山を見ることはできましたか

トア 故郷の家での仕事が決まる前に静岡の施設で3年間研修しました。たまたま派遣されたところが静岡だったのです。お陰で富士山を見る夢が叶いました。とっても綺麗でした。ただ、見ただけで登ったことがなくて。

——ベトナムでは何の仕事をしていましたか

トア 工場のアルバイトをしていました。韓国にも3年間住んでいました。

——え？ では韓国語も話せますか

トア しばらく使っていないから忘れていきます。でも今はユニットの夜勤を1人で任されることもあります。

ナム 私はナムと申します。日本に来た理由は介護の知識と技術を得ようと思ったからです。

私はベトナムでドクターの資格を持っていて病院で働いていました。病院勤務時は、外科、一般診療総合診療、往診、手術など忙しかったです。1番長く在籍したのは産婦人科でした。

——医師の資格を持ちながら、なぜ日本で介護の勉強をしようと思われたのですか

——故郷の家で働き始めて感じたことありますか

スアン 私は今、2階の介護職員として働いていますが以前の施設とは、やり方も違います。故郷の家で働いていてうれしいことは、韓国人やフィリピンの職員さんが居て、ほかの外国から来た職員さんたちと意見を共有できること。以前はほかの職員やご利用者から「ベトナム人だから、できへん」と決めつけられることも多かったのですが、仲間がいることはとても心強いです。

ハオ 前に研修していたところはグループホームだったから、こちらとは全然雰囲気違う。故郷の家のご利用者みなさんしっかりされてビックリ。

のですか

ナム 私はベトナムの南部に住んでいて、そこに大学院があります。将来は介護学部が創設される予定です。大学教授から「日本で介護の技術と勉強をしてきてください。それを介護学部の学生たちに教えてください」と、言葉を決意しました。日本の介護技術のレベルはベトナムより優れています。ドイツやオーストラリアなどもレベルが高かったのですが、日本とベトナムは近くて国交があり、日本を選びました。

日本人の あいまいに驚き

——日本に来た印象はどうですか

ナム 日本人の表現は理解するのが難しい。文化の違いにびっくりしました。例えば、コンビニなどで「袋要りますか？」と聞かれて「いいですよ」と返事する人が多くいます。これでは要るのか要らないのか分からない。相手を傷つけないようにという配慮はわかりますが、ベトナム人は「良い悪い」「要る・要らない」はハッキリ言います。それはちよつと驚きました。

——ナムさんは、日本で勉強し帰国後は大学院で指導者に？

ナム まだ予定ですが、私の街に老人施設が建設されることになっていて、そこで仕事をしながら教えてください、と言われていきます。日本で介護の資格を取得して自分でグループホームを作るのもいいと思っています。今は経験と技術を勉強する良い機会です。

——ミンさんはどのようなきっかけで日本にきましたか

ミン ベトナムで介護施設が少ない。それなら日本に来て介護の勉強をしたいと思いました。ベトナムで2年間、看護師の仕事をしていました。ベトナムの看護師の資格を持っていますが、高齢者施設が少ない、と感じていたのも来日の理由の一つです。

——病院ではどの科で勤務されましたか

ミン 救急外来で仕事をしていました。あまりにも忙しくて母から「大変だからもう辞めてください」と頼まれました。

外国籍の職員が多いのびん強い

これも嬉しい。しっかり勉強できます。ご利用者さんから「ベトナムでは、これは何というの？」など聞かれて母国語を教えられることもうれしいです。ご利用者との交流が今は楽しいです。

——これからの目標はありますか

ナム 日本の介護福祉士の資格取得です。試験では、専門用語に加えて高齢者とのコミュニケーションが取れる日本語が必要で、ハードルが高い。頑張ります。

*特定技能職員の場合、5年間日本で働くことができ、この間に介護福祉士の国家資格を取得できれば介護ビザは発行され、以後も日本で働き続けることができます。

おどる

堺・大阪・神戸・京都・東京

「故郷の家」各施設のホットな話題をお伝えします

※各施設のブログもご覧ください。QRコードからどうぞ！



福袋にこころ

故郷の家・京都のお正月は、毎年恒例となりました福袋の贈呈です。職員が各ユニットの入居者様全員に新年のあいさつをして回り、福袋をお渡ししました。皆さん、新年のあいさつもそこそこに福袋に何が入っているのか、さっそく開けて見ておられました。

入居者様からは「暖かそうな靴下もらったわ」「これ欲しかったものやわ」などの声が聞かれ、さっそく袋から出して使っておられました。

また、豪華なおせち料理も振舞われ、皆さん、おいしく召し上がっておられました。

新年早々、笑顔あふれるお正月が送られました。



京都

クリスマスランチパーティー

故郷の家・京都では、毎年恒例のクリスマスランチパーティーを開催しました。感染症対策のもと、今年は各ユニット内のリビングで実施。いつもお世話になっている厨房の方々にユニットまで出向いていただき、クリスマスの特別メニューをその場で盛り付け、提供していただきました。

入居者様に乾杯の音頭をとっていただき、会食がスタート。食べきれない程の豪華な料理を目の前に、皆さん、たいへん喜ばれていました。

最後のデザートまで堪能された方々からは「おいしかったわ。ごちそうさま」「食べるものがいっぱいあって、満足したわ」などの声が聞かれました。



堺



握りたてのお寿司を堪能！

厨房委託業者テストイバルさんのご協力をいただき、利用者様の目の前で調理をしてもらい出来立てを提供する「ライブ調理」。今回は堺のデイサービスセンターで、熟練&イケメンの調理師さんお二人にお寿司を握ってもらいました。

海老、まぐろ、サーモン、ねぎとろ軍艦、穴子、玉子、いなりと7種類もの握りたてのお寿司のほかにも、温かいミニお蕎麦と副菜、デザートにはオレンジとキウイまでついて皆様大満足！「今は廻る寿司屋が出来たから気軽に食べられるようになったけど、昔は寿司なんてなかなか食べられなかったなあ」「こんな風にちゃんと桶に入ってる寿司は、本当に久しぶりやわ」と大変喜んでいただきました。



新年のお祝い

今年も新型コロナウイルス感染症の影響で、ホールに集まったの元日の新年会を行うことは出来ませんでした。各フロアごとに施設長はじめ介護課長、相談員が新年のご挨拶に伺いました。今年の干支の、可愛いうさぎのイラストが貼られた福袋を入居者の皆様にお渡しすると、にっこりこの笑顔（写真左上）。

また、1月22日には一年の始まりを祝う韓国の伝統的な行事である旧正月（ソルラル）のお祝いをいたしました。ご先祖様にお供えする料理を並べた茶礼床（チャレサン）の奥に屏風を、手前にはお酒や線香が整えられ、順番に拝礼していただきました（写真右上）。

堺では年々、韓国にゆかりのある入居者様も減少していますが、これからもそれぞれの国の伝統行事を大切に、日々の生活の中に季節の彩りを取り入れてまいります。



コロナ鬼をやっつけろ！



2月3日は節分の日。毎年恒例の豆まきを行いました。コロナは収まってきたとはいえ、まだまだ感染者数が減らない昨今、今年もご多聞に漏れず、コロナ鬼退治となりました。ユニット職員さんの熱演、奮闘のおかげで、利用者さんは大いに喜んでおられました。

毎年鬼をやっつけていますが、なかなかコロナは減りませんが、皆さん今年も幸せな1年を過ごされるよう願います。

東京



家族会とバザーを開催

昨年の12月に家族懇談会が開かれました。主な議題は「コロナ禍での施設と家族のつながりについて」でした。おおむねご家族からの意見は、良好な感想が多く、我々の日々の取り組みと、施設に対しての感謝のお言葉をいただきました。

家族会の後には、ちよつとしたバザーも開催して、大好評のうち、皆さんお帰りになりました。



神戸



ハンバーグが好評！



12月22日・23日、神戸・真野デイでクリスマスランチを行いました。

今年のクリスマスランチはハンバーグ！ 厨房の職員さんがご利用者の目の前で、大きな鉄板で美味しく焼いてくれました。「ジュージュー」とお肉が焼ける音に加え、ハンバーグのいい匂いがデイサービス中に広がり、「早く食べたい！」「我慢できない！」と言われる利用者さんも多く、大盛況でした。

「また来年のクリスマスもハンバーグお願い！」

バスタオルと羊羹
ありがとうございました

1月19日、駐神戸大韓民国総領事館の李相烈総領事から、毎年恒例の旧正月のお祝いを頂きました。今年もバスタオルと虎やの羊羹を、ご利用者のために頂きました。

羊羹はおやつつきの時間に頂き、バスタオルはお風呂後に使用させて頂きました。共に至福の時間となり、ご利用者の笑顔と喜びの声をたくさん頂きました。ありがとうございました。





故郷の家・介護サポートセンター大阪では現在、デイサービスは休止中ですが、他部門のスタッフは元気に活動中。近況報告を寄せてもらいました。

利用者さんの声が励みに

ケアプランセンター

故郷の家・大阪

昨年5月末、デイサービス故郷の家・大阪が休止となり、利用者様を他事業所に変更、1カ月かけて、利用者様及び家族様の意向を伺いデイサービスの体験を実施。6月から、新しいデイサービスに移行しました。毎月のモニタリング時には、利用者様の声——

- ・もう工事は始まっていきますか。
- ・やっぱり、故郷の家のデイサービスが良いです。
- ・いつ頃、故郷の家のデイ

サービスに帰れますか。

・他のデイサービスに行ったりはどうしていますか。

——等、今もなお聞かれます。

通所介護、特養が早く建つことを待つておられる利用者様がいらつしやることで、ケアマネージャーとして励みになっております。(管理者・田中久美子)

チラシ配布で周知活動

大池総合相談窓口

(ブランチ)

総合相談窓口(ブランチ)は大阪市独自の制度で、地域にお住いの高齢者・家族からの介護・福祉サービスや生きがいつくり等の相談に応じるための身近な相談窓口です。

地域で開催されているいきいき百歳体操やサロンにも参加させていただき、高齢者の方、地域の役員の方と顔なじみの関係を作ることができるよう努め、生活上のお困りのことがあれば対応させていただきます。

しかし、ブランチの存在をご存じではない方もたくさん

おられます。そのため、去年12月、圏域内のマンションを含め地域住民のご自宅にチラシをポストイングしました。また、区役所前でチラシやパンフレットを配布し、ブランチの周知活動を行いました(写真)。

これからも地域の住む高齢者が安心して在宅生活ができるよう、他機関と連携して活動を行っていきます。(担当者・大林希)

コロナ対策を徹底

ヘルパー故郷の家・大阪

ヘルパー故郷の家・大阪では職員の感染症予防を徹底していることで訪問介護員からの新型コロナウイルス感染者は出ていません。ヘルパー会議で感染した場合のフローチャートを職員間で周知徹底しており、地域の事情を把握し他部署と協力しながら連携をはかっています。また、訪問介護事業所オンラインミーティングに参加し他事業所と情報共有することで在宅生活の課題が分析できサービスの利便性と質の向上に繋がっています。

できる限り住み慣れた自宅や地域で生活ができるように支援し、介護保険の理念と利用者様の求める声に耳を傾け持続可能なサービス提供をおこなっています。(管理者・春江宏美)



おたより

▶「おんどる」の御老人のスナップ写真を拝見するのが楽しみです。皆さんいい笑顔ですね。私共も老いています。心から笑える心と顔を持ちたいです。(奈良県橿原市・T様)

で感動いたしました。こころの家族の上に、クリスマスの恵みが豊かにありますようお祈りしています。(京都府京都市・T様)

▶韓国と日本の共生。すばらしいテーマです。(京都府京都市・M様)

▶348号4ページ、世界孤児の日推進委員会会長の阿部志郎さんの「願望の文」の中の「愛は理解することです。・・・そして愛とは許し合うことです」の言葉と、田内千鶴子、尹致浩のお二人を子供たちが「お父さんお母さんに手を出すな」と言って泣きながら、身を呈して守ったというお話を読んで涙が出ました。武力で平和を守ろうという世の中の空気に抗って、今、何ができるのか?考え、「愛とは行動することです」ね。(大阪府高槻市・F様)

▶349号2ページ、尹基さんの文章で「地球村」という言葉の持つ大切な意味を改めて考えさせられました。戦争、気候変動——地球危機の今、「地球村」「宇宙船地球号」「世界市民」「世界連邦」こそ唯一の希望だと思えてなりません。(京都府宇治市・N様)

▶主を呼び求める者すべてまことをもって主を呼び求める者すべてに主は近くあられる(詩篇 145:18) 恵み豊かな日々でありますように。(奈良県生駒市・U様)

▶「あこがれ」「再び種をまくつもりで」(349号)を読ん



皆様のご支援に感謝申し上げます



2022年11月～2023年1月 寄付合計 6,083,612円

堺	915,661円	京都	1,155,000円
大阪	3,000円	東京	806,600円
神戸	101,481円	法人	3,101,870円

2022年11月～2023年1月の寄付者（敬称略）

枝川 愛の教会 土井 康晴 良山 芳恵 申 雅子 小林 孝志 崔 東基 瀬戸 昭 長崎レデンブトリス チン修道院 福田 孝雄 田内 緑 吉田 喜代子 佐藤 美津子 匿名希望者 藤原 一臣 李 守陳 中村 啓子 藤田 裕之 畑 正樹 畑 有紀 山口 貞夫 星田 正雄 金 慶光 ベン株式会社 金氏高麗人参株式会社 金山 委智夫 ㈱ジェイ・ティー・ プランニング 代表 取締役 柳川 直基	(有)テラフ貨物店 単立キリスト教八街 グレイス教会 申 鉉錫 オートプロ島田 島田 隆男 浅野 和子 岡 真由美 藤原 興 鈴木 仁 太田 清孝 アジア婦人友好会 高村 治子 松田 洋子 野田 隆稔 増山 律子 松下 令子 ㈱スポーツ寿苑 代表 取締役 鄭 貞子 樽井 幸一郎 富田 牧子 李 善恵 平本 善一 聖ヨハネ病院 松岡 順之介 松井 政男 ながやま歯科 永山 成大 ㈱グローバル 代表取 締役 川島 忠義	坂井 忠夫 タキザワ オリエ 多胡 元喜 北脇 志郎 北脇 要子 金森 亨 多田出 佳代子 前田 都陽子 桑山 敬己 「ハートサービス運 動」募金箱 青木 茂 花島 光男 株式会社ヤマエン タープライズ 代表取締役 池 正淑 高橋 誠 カタヤマ セイジ 仙 浩二 村山 千香子 清水 美千代 上岡 義隆 畑中 文字 山田 丈夫 安封 秀子 田中 富美子 大澤 勝哉 高林 實結樹 ㈱京都スパーサー 坂口 伸宏	山田 實 箭野 信敏 箭野 京子 夫 昇培 牧野 明子 上野 善弘 柴田 米実 池田 利昭 林 竜弘 河津 章夫 宮田 光雄 山本 大 阿部 治利 阿部 寿子 宗教法人日本バプテ スト連盟大阪中央バ プテスト教会 カトリック・マリア 会地区本部 寺澤 岳司 菅野 俊美 宗像 千代子 ドミニコ会聖ヨゼフ 修道院 辻 康子 富士吉田キリストの 教会 渡辺 智枝 村田 裕子 黒木 保博	藤井 優子 カトリック聖母奉獻 修道会 上石 隆雄 上石 史子 石川 逸子 日本基督教団森小路 教会友愛会 日本キリスト教会大 阪姫松教会 ㈱トラストパート ナーズ 朴 忠弘 西川 勝一 李 貴連 大阪聖アンデレ教会 婦人会 柳 香姫 森田 光明 薛 三津雄 金 延炫 小笠原 玲子 竹口 等 本河 みぎわ 埼玉・コリア21 小川 満、小川 厚子 日本キリスト教会福 岡城南教会 田中 茂太郎 中野 敏彦	林 光行 上之郷 由紀子 徐 鍾煥 尹 清一 小林 四郎 観寺 伊津美 カトリック玉造教会 社会活動委員会 岡本組㈱ 李 相烈 佐竹 敬 川島 順子 サトウ タマキ 長田 彰文 白方 誠彌 岡野 和子 新井 伶子 宮原 智文 日本キリスト教会 横須賀教会 ミタニ建設工業㈱ 木田 清人 古澤 一 古田 夏樹 児島 隆子 福井 規公子 金 優 故郷の家・東京 職員一 同	田代 貞子 吉澤 まゆみ 佐藤 隆一 佐藤 博子 大仲 玲子 在日大韓基督教会 神戸教会 在日大韓基督教会 小 倉 茂子 瀧田 茂子 松下 絹代 光州教育大学 教育大 学院 教育文化院 院 長 丁 熙男 ソウルメディアグ ループ会長 沈 相基 光成 千比呂 山田 康子 栗原 彬 長谷岡 範子 日本基督教会 福島伝道所 和音情 代表 金 秉燮 新橋尾台校区共同募 金会 日本キリスト教団 明石教会
--	--	---	--	--	--	--

2022年11月～2023年1月の寄贈者（敬称略。すべての方のお名前を記しているわけではありません。ご了承ください）

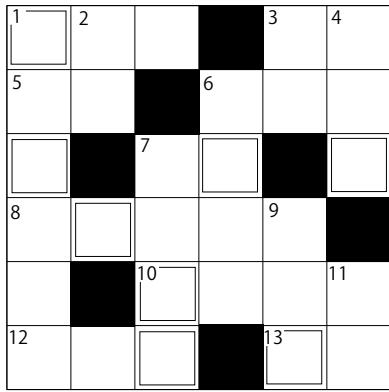
■故郷の家(堺) (2022年11月16日～1 月31日) 着本 アサ子ご家族 原田 洋子ご家族 大井 正枝ご家族 平山 幸子ご家族 小路 ヒサエご家族 田中 キノエご家族 井上 清之ご家族 田中 キヌ子ご家族 寺谷 壽美江ご家族 鈴木 恵子ご家族 晋山 敏男ご家族 板谷 専一郎ご家族 馬原 幸伸ご家族 武吉 文子ご家族 北村 喜久子ご家族 柳生 民江ご家族 宮崎 泰ご家族 大仲 玲子ご家族 澤田 和代ご家族 山本 俊吉ご家族 真保 弘子ご家族	■故郷の家・神戸 (2022年12月～2023年 1月) 金谷 小香ご家族 中道リファイン薬局 (株)三國製靴 淡田 眞美子ご家族 中村 美佐子ご家族 村上 順子ご家族 水室 悦子ご家族 大村 春子ご家族 嶺山 廣慶ご家族 浅井 つや子ご家族 川井 弘子ご家族 姜 順姫ご家族 小嵐 佐美子ご家族 枝常理容 (株) テスティバル 井上 裕章ご家族 (株) 川嶋本店 片山 妙子 ボプラ介護福祉学校 宮浦 きみ子ご家族 呂 錦順ご家族	■故郷の家・京都 (2022年11月16日～ 2023年1月) 栗原 美代子ご家族 (株)林工房 林田 郁弘 南 奇順ご家族 (株)シテイライフサー ビス 東原 三郎ご家族 本田歯科クリニック 久光 貞夫ご家族 公益社 梅林 禮子ご家族 近建ビル管理(株) 田中 泰一ご家族 金 知多子	福永 トシ子ご家族 石井マッサージ 白川 百余ご家族 (株)ダイキチカバー オール 吉永 節子ご家族 駐大阪大韓民国総領事 館 赤井 美和子ご家族 マリン薬局河原町店 澤田 千代ご家族 河本 和子ご家族 岡本 都美子ご家族 安東 秀南ご家族 山下 千代枝ご家族 伊藤 瑛子ご家族 利川 貞子ご家族 嘉門 和美ご家族 文在良ご家族 金井 良朗ご家族 的場 みち子ご家族 星 保子ご家族 古川 友子ご家族 斎藤 夕里子ご家族	辻 一夫ご知人 河村 小夜子ご知人 ■故郷の家・東京 (2022年11月19日～ 2023年1月31日) 大友 國次ご家族 河近 昭朝ご家族 長谷川 和江ご家族 柳 花子ご家族 高橋 勝男ご家族 関 千代ご家族 徳山 正基ご家族 仁保 とみ子ご家族 新井 利子ご家族 佐藤 那可子ご家族 松島 れい子ご家族 東谷 君子ご家族 佐野 良一ご家族 吉野 幸子ご家族 田村 京ご家族 奥山 瞳ご家族 安江 一ご家族 金 淑貞ご家族	高 綾子ご家族 滝本 摩理子 木下 文隆 信 栄子ご家族 谷越 征勝ご家族 嶋田 誠子ご家族 佐々木 繁子ご家族 桂 祐幸ご家族 芳賀 初子ご家族 中矢 幸子ご家族 村岡 大作ご家族 玉置 丸子ご家族 瀧澤 トミ子ご家族 (株) テスティバル 門仲 さくら鍼灸マッ サージ治療院 (株)ライコム・コーポ レーション 代表 田代 東洋大学教授 小松 昭吾 朝日新聞編集局長 市川 速水
--	--	--	---	---	---

2022年11月～2023年1月の来訪者・ボランティア（敬称略）

■故郷の家(堺) 新型コロナウイルス蔓延予 防のため、11月、12月、1 月についてはボランティア	様の受入れを行いませんで した。	■故郷の家・神戸 大蘭 共基 (元職員ボランティア)	■故郷の家・京都 12月、1月はボランティア様 の受け入れなし	■故郷の家・東京 東洋大学心理学部実習生7名 中島 榮美
---	---------------------	---	--	---

◆ クロスワードパズル ◆

※前回の答えは「クリスマススイブ」でした。
【ヒント＝平常心で臨みましょーん】
 二重マスの文字を組み合わせてできる言葉を入れてください。



- ① 東京都内を管轄区域とする警察組織。
 ② ———— を憎んで人を憎まず。
 ③ 十二支。ひつじの次は？
 ④ 今年の——— ドラマは「こうする家康」。
 ⑤ 才知・武勇に並み外れですくれている、度胸のある人物。
 ⑥ 認め、受け入れること。
 ⑦ 外国のこと。
 ⑧ 寿司ネタとして人気。
 ⑨ 寿司ネタとして人気。

↓
タテのカギ

→ ヨコのカギ

- ① ———— の覚悟。
 ② 地獄の ———— も金次第とか。
 ③ ———— 不明。無 ————
 ④ 新型コロナウイルス感染症は「2類」から ———— に。
 ⑤ 「何か ———— ?」
 ⑥ 中間で受け継ぐこと。
 ⑦ 徳川家康をまつる神社があります。
 ⑧ 鉄腕アトムの子の名前は？
 ⑨ ———— 破れて山河あり。

プレゼント



正解者の中から3名さまに韓国製クッションカバーをプレゼント。韓国らしい華やかな配色がインテリアのアクセントになりそう。

応募は、はがきにクロスワードパズルの答、住所・氏名・電話番号をお書きのうえ、

〒590-0142 堺市南区檜尾3360-12「故郷の家・クイズ係」まで、4月10日締め切り。

本誌をお読みになった感想、メッセージなどもどうぞお書き添えください。

在日韓国老人ホームを作る会の働きにより
 「こころの家族」が誕生しました。

発行人：田内文枝 編集人：尹基 編集：多胡元喜、佐東まゆみ
 法人本部 〒590-0142 大阪府堺市南区檜尾3360-12
 ☎072-271-0881 Fax 072-271-5474
<http://www.kokorono.or.jp>
 E-mail: kazoku@kokorono.or.jp



お読みになった後はお隣の方にもおまわし下さい

- 故郷の家（堺） 大阪府堺市南区檜尾3360-12 TEL 072-271-0881
 ブログ <http://kokyosakai.blog40.fc2.com/>
- 故郷の家・神戸 兵庫県神戸市長田区東尻池町7-4-21 TEL 078-651-1555
 ブログ <http://kokyokobe.blog40.fc2.com/>
- 故郷の家・東京 東京都江東区塩浜1-4-48 TEL 03-3644-0555
 ブログ <http://kokyotokyo5.blog.fc2.com/>

ようこそ こころの家族へ

こころの家族は、韓国の地でキリスト教精神に基づき、愛の生涯を全うした田内千鶴子の志を受け継ぎ、民族・文化を越えて高齢者、児童、障害者と共に生きる社会づくりを目指します。

ご参加ください

- A) 愛の寄付金 自由な金額
- B) 賛助会員月 1,000円（年1万2千円）
- C) 留学生支援 月5,000円（年6万円）
- D) 1%会員 （所得、売上、祝儀、遺産、感謝）
- E) 1坪会員 35万円（堺）、45万円（神戸）、30万円（京都）、100万円（東京、大阪）
- F) 建設会員 100万円

海外協力事業

こころの家族は韓国尹鶴子共生財団が支援する、下記の施設運営および事業に協力しています。

共生園、共生再活院、木浦障がい者養護院、イエソン自立院、務安自立院、全羅南道家庭委託支援センター、国連世界孤児の日制定推進運動

ご送金の方法

- 郵便振替 □口座番号：00940-0-329280
 加入者名：社会福祉法人こころの家族
- 銀行振込 銀行名：三菱UFJ銀行
 支店名：光明池支店 普通1052623
 □口座名義：社会福祉法人こころの家族

寄付申込書

年 月 日

* 寄付申込書は下記まで FAX で、または郵送でお送りください。

FAX 072-271-5474

ふりがな
お名前

連絡先 〒

(自宅・会社)

TEL

FAX

ご寄付内容 ※支援先（施設名、事業名）を具体的にお書きください。

- （ ）として（ ） □ 寄付します。
- 海外協力事業に（ ） □ 寄付します。

本法人は統一教会とは関係ありません